

インド、7-9月期のGDP成長率を発表 景気の減速感が一段と強まる

情報提供資料 2019年12月2日

インド政府が発表した2019年7-9月期の実質GDP成長率は前年同期比で+4.5%となりました。6四半期連続の鈍化となり、2013年以来の低成長となりました。

7-9月期のGDP成長率は急減速の+4.5%

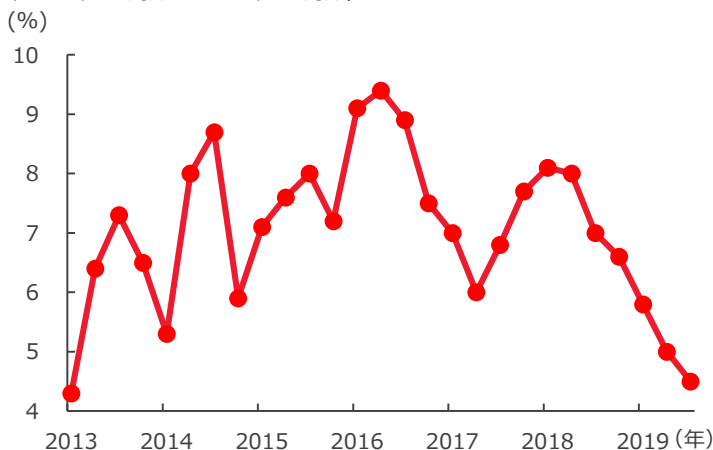
- 11月29日に発表された2019年7-9月期実質GDP成長率は+4.5%（前年同期比、以下同）となりました。概ね市場の事前予想通りでしたが、前期の+5.0%から一段と減速する形となりました。6四半期連続の鈍化となり、モディ政権発足前の2013年以来の低成長となりました。
- 需要項目別では、GDPの5割以上を占める個人消費の成長率が前期から伸び、政府消費も加速しました。しかし、総固定資本形成（投資）が減速し、世界的に景気が減速する中で輸出もマイナス成長となりました（右表参照）。産業別では、製造業の伸びがマイナスとなりました。ノンバンク流動性問題の影響もあり、前期に減速が目立った金融・不動産・専門サービスは、ほぼ前期並みの伸び率となりました。目立った伸び率を見せたのは、公的サービス・防衛・その他となりました。

インド準備銀行は追加利下げを行う見込み

- インド準備銀行（中央銀行、RBI）は、2019年に入って10月までに5会合連続で計1.35%の利下げを行っています。しかし、貸出金利の低下はまだ限定的なものにとどまっており、利下げ効果があまり波及していない状況です。直近のインフレ率は、野菜価格の上昇を背景に高まる傾向にありますが、野菜以外は落ち着いていることから、RBIは景気支援のために12月初旬の金融政策決定会合で追加利下げを行うものと見られています。

インドの実質GDP成長率（四半期、前年同期比）の推移

（2013年1-3月期～2019年7-9月期）



出所：Bloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

インドの実質GDP成長率（前年同期比）

	2018年 10-12月期	2019年 1-3月期	2019年 4-6月期	2019年 7-9月期	
実質GDP成長率	6.6%	5.8%	5.0%	4.5%	
需要項目別	個人消費	8.1%	7.2%	3.1%	5.1%
	政府消費	6.5%	13.1%	8.8%	15.6%
	総固定資本形成	11.7%	3.6%	4.0%	1.0%
	在庫増減	4.3%	1.0%	2.1%	-0.8%
	輸出	16.7%	10.6%	5.7%	-0.4%
	輸入	14.5%	13.3%	4.2%	-6.9%

出所：インド中央統計局のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

今後の見通し

- 4、5月に下院総選挙が行われ、政治を巡る不透明感は既に払しょくされましたが、昨年9月以降に顕在化したノンバンクの流動性問題に再び焦点があつたことなどもあり、7-9月期の実質GDP成長率は前期から鈍化しました。ノンバンクは、住宅ローンや自動車ローンで大きなシェアを持っているとされています。10月以降も、製造業PMI（購買担当者景気指数）などの経済指標はまだ目立った景気回復を示していませんが、今後は景気循環的には持ち直し局面に向かうことが期待されます。
- また、RBIが年初から利下げを続けていることに加えて、政府も8月後半以降数々の景気支援策を発表しています。その中の国営銀行の再編や新規製造業の法人税率引き下げを受けた海外からの工場移設などによる効果が、実際に現れるのには時間がかかると見られますが、中長期的に経済成長の加速につながるものと期待されています。

英国ブルーデンシヤル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシヤル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシヤル・アシユアランス社とは関係がありません。

※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

191202 (06)

(1/1)